平成29年度（2017年度）

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

小論文試験

D日程入試

（注意）
１．問題冊子（表紙を含む）は５枚です。
２．問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
３．問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
４．解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

平成 29 年度（2017 年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	小　　論　　文

出典：『現代社会再考』（水曜社、２０１３年）所収
　　萱野稔人「『知』を活かす『知』、言論の再構築に向けて」280－291 頁

なお、出題に際して、原文が縦書きのものを横書きにする、一部の文章を略するなど、原文の一部に改変を加えた。

問１　著者は、上記文において言論の重要性を説いているが、本文中に表されている、そのことの複数の理由を４００字以内でまとめなさい。

問２　下線部に関する、以下の２点の問題について答えなさい。①あなたは、言論の弱体化の具体例としてどのようなことがあると考えるか。②言論の弱体化は社会にどのような影響を与えると考えられるか、あなたの見解を述べなさい。

ただし、上記①と②の各解答を、あわせて８００字以内で論述すること。